

宮永岳彦記念美術館だより

2016 **12**月



発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2

TEL / FAX 0463-78-9100 http://www.city.hadano.kanagawa.jp/s-gakushu/miyanaga.html

常設展示室

市民ギャラリーのご案内 入場無料

宮永岳彦 **彩と響**

2016年8月10日(水) - 2017年3月12日(日)

展示作品より今月の一点

『チャイルドブック』1966 (昭和41) 年12月号



宮永画伯は、童画も多く手掛けましたが、幼児向けの月刊絵本『チャイルドブック』には、季節感があふれ思わず手にとってしまうような表紙を描いています。

緑の背景に、もみの木や三角屋根の家をちりばめ、赤い丸い屋根の教会をアクセントにした配置は、50年前の制作とは思えないほどの色合いで、寒い季節に、ほのぼのとした温かみを感じさせてくれます。

踊っている動物たちと、天空から舞い降りてきた3人の雪の精が、クリスマスの季節を彩るこの作品は、当館オリジナルグッズのポストカードにもなっています。プレゼントに添えるメッセージカードにすると、喜ばれるのではないのでしょうか。

表紙原画 1966年 53.0×38.0cm

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

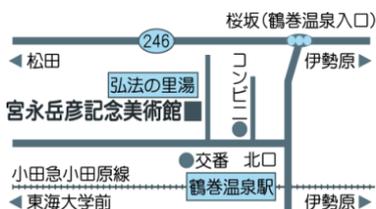


宮永は、子どもたちが親しみやすいレコードジャケットを多く手掛けました。ネコが両手をあげて踊っている姿は、とっても楽しそうですね。



『新しい子どもの歌名曲集』1971(昭和46)年キングレコード

美術館へのアクセス



- ◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩2分
- ◆ 駐車場 弘法の里湯と共用40台
1時間150円、以降30分ごとに100円

《隣接》 公営日帰り温泉 **弘法の里湯** TEL0463-69-2641

第7回 鶴巻デジタル写真教室 写真展 「四季の彩り」

11月29日(火)~12月4日(日)

10:00~18:00 初日13:00から 最終日16:00まで

この1年間、その時々を彩りを写しとった作品を見てください。ご覧になって、ぜひ感想などをお聞かせ願います。

川口敏彦・阿部和江 写真展 とき 季の一瞬

12月6日(火)~12月13日(火)

10:00~17:00 初日13:00から 最終日16:00まで

ネイチャー、全紙で約50点の展示です。クリスタル、プロラボの美しい本格仕上げになっています。

日本画府 写真部展

12月14日(水)~12月18日(日)

10:00~17:30 初日13:00から 最終日16:00まで

写真に魅せられ「一期一会の出会い」を求めて幾年月。数少ない出会いを精一杯切り取った作品です。ご高覧ください。

2017.1月の市民ギャラリー展覧会の予定

茅野道桜 日本人形展

1月17日(火)~1月22日(日)

つまきこども園 わくわく作品展

1月27日(金)~1月29日(日)

写真倶楽部展(仮)

1月31日(火)~2月5日(日)

※12月1日(木)より2017年6月分までの予約を受け付けています。

★♪クリスマス★ ギャラリーコンサート★♪

とき 12月23日(金・祝) 午後2時~

ところ 宮永岳彦記念美術館 定員50名(申し込み先着順)

費用 300円 問合せ・申し込み 生涯学習課 ☎84-2792

出演者 ハマトラジャズ倶楽部

ジャズのルーツといわれるトラッドスタイルのジャズからスタンダードジャズまで演奏する6人編成のグループ。地元秦野はもとより湘南、横浜、都内とその活動範囲は広域にわたる。

宮永岳彦の世界とジャズのコラボレーションによる、ちょっと贅沢なクリスマスをお楽しみください。

市所蔵浮世絵展

江戸のにぎわい~舞いと調べ~

とき 平成29年1月3日(火)~15日(日)

※休館日:1月4日(水)、10日(火)

午前10時~午後5時 ※最終日1月15日は午後3時まで

ところ 宮永岳彦記念美術館 市民ギャラリー **入場無料**

正月、演芸、舞台といった優雅で華やかなハレの日や、人々が音楽に身も心もゆだねながら踊り、演奏している庶民の日常まで様々な場面の中で親しまれた“舞踊と音楽”を描いた浮世絵作品を展示いたします。

12月の休館日: 5日(月) 12日(月) 19日(月) 26日(月)
年末年始休館日: 12月28日(水)~1月2日(月) 4日(水)